



YOKOHAMA TKM からのお知らせ

2020年2月19日(公財)日本ラグビーフットボール協会は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大を考慮し、3月に香港で開催される予定の「ラグビーワールドカップ(RWC)2021 ニュージーランド大会(女子)」アジア最終予選の延期を発表しました。

ラグビーワールドカップ2021アジア最終予選は日本、香港、カザフスタンの3チームによる1回戦総当たりで行われ、優勝チームがラグビーワールドカップ2021ニュージーランド大会への出場権を獲得し、2位のチームが敗者復活戦へと回ります。

詳細につきましては(公財)日本ラグビーフットボール協会の発表がありしだいお知らせします。

今後とも女子日本代表及びYOKOHAMA TKMを応援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

<ラグビーワールドカップ(RWC)2021 ニュージーランド大会(女子)」アジア最終予選>

◇当初の開催日程

3月14日「香港代表 vs.カザフスタン代表」

3月18日「カザフスタン代表 vs.日本代表」

3月22日「香港代表 vs.日本代表」

◇日程案(暫定)

5月8日「香港代表 vs.カザフスタン代表」

5月12日「カザフスタン代表 vs.日本代表」

5月16日「香港代表 vs.日本代表」

◇(公財)日本ラグビーフットボール協会 HP

(<https://www.rugby-japan.jp/news/2020/02/19/50361>)

以上